

「ソーシャルナレッジ」と「取扱説明書検索」で回答の迅速化とお客様満足度の向上を実現

2013年6月 アクセラテクノロジ株式会社

アジェンダ



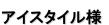
- アクセラテクノロジ株式会社 ご紹介
- お客様からよくお伺いする課題
- 公開サイトにおける課題解決
- 一次ラインにおける課題解決
- 弊社製品のご紹介
- まとめ

アクセラテクノロジ株式会社 ご紹介



- 設立: 2001年7月 富士通(株)からのスピンオフにより創業
- ■代表:代表取締役社長 進藤達也 博士(情報科学)
- 提供商品: 高性能全文検索ソフトウェア Accela BizSearch サイト内検索ASPサービス Accela BizSearch ASP
- 導入実績: 出荷検索サーバ数 2047サーバ(2013年3月現在) ASP導入サイト数 254サイト(2013年3月現在)

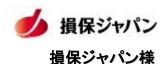














大塚商会様











大塚製薬工場様

札幌市役所様

中電技術コンサルタント様

NTTデータ様

スルガ銀行 SURUGA bank

スルガ銀行様





/MITSUI & CO., LTD. KOGANEI 三井物産様

コガネイ様

パソナ様

NECパーソナルコンピュータ 様

お客様からよくお伺いする課題





お客様の特定に時間がかかる

かかってきた電 話をとりきれない (応答率が低い)

企業資産の一括管理を背景とした、管理・契約部門と実利用部門の分離

本資料の話題

一次ラインの課題

熟練者のノウハウ を活かせない



十分な Q&Aを準 備できな い

一次ラインでの解決率が低い

製品ライフサイクルの 短期化を背景とした Q&A整備・エージェン トの底上げの困難さ

公開サイトの課題

公開サイト上に Q&A集を用意し ているが、お客様 を解決に導けない

公開サイト上にマ ニュアルをアップし ているが、お客様を 誘導できていない

コンテンツの管理部門が たて割りであることを背景 としたWebサイトのユーザ ビリティの不十分さ



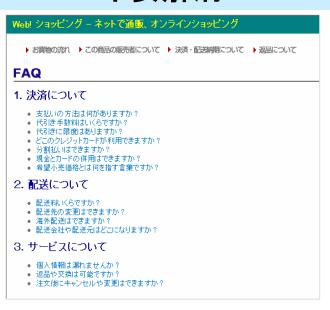
公開サイトにおける課題解決

FAQ・マニュアル公開の現状



問合せ削減・お客様満足度向上の両面から FAQ・マニュアル公開が当たり前になされている

ショッピングにおける 不安解消



行政サービス・観光など 市民への情報提供



よくある質問検索サービス 札幌市役所様

商品購入後の アフターサポート



ショッピングサイトの例

NECパーソナルコンピュータ様 121ware.com

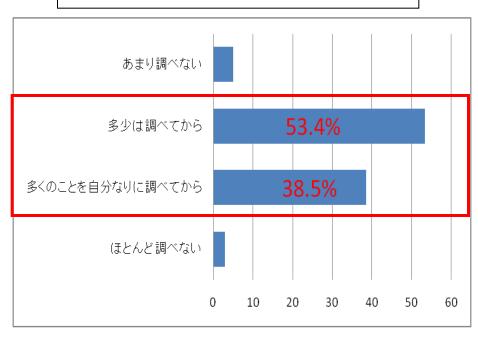
http://121ware.com/support/e-manual/

公開FAQ: 意外と利用されているが不満も多い



92%の人が「問合せ」の前に 自ら調べて問合せする

「問合せ」を行うとき、 自分がどのようなタイプだと思うか

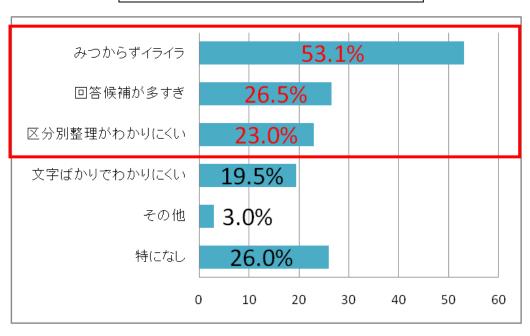


出典:FAQ市場の実態と生活者の「問合せ」動向 2008

企業の公開FAQページが求められている!

検索性・カテゴリに関する 不満が多い

企業FAQでの不愉快な経験



出典:FAQ市場の実態と生活者の「問合せ」動向 2008

検索性やカテゴリ分類により、いかに解決に導けるかが重要

公開サイト(サポートサイト)調査・比較



対象

<u>ハイテク家電サイト</u>

- 液晶テレビ(日立、東芝、パナソニック)
- ミラーレス一眼カメラ(ソニー、オリンパス、 パナソニック)

■時期

■ 2011年4月

■ 調査の観点

- Q&A集の調べやすさ
- 製品マニュアルでの情報提供
- 情報の検索性~問題解決の容易度

調査対象サイト例

調査結果まとめ~公開サイトの課題



課題1:

検索絞込みの使い勝手が悪い

課題2:

FAQ作成に依存している/マニュアル等を活かせていない

		A社	B社	C社	D社	E社	F社	_
	(1)全文検索の対象	×	×	Qのみ	QとA両方	QとA両方	QとA両方	
	(2)カテゴリでの絞込み	0	0	0	0	0	0	
	(3)(1),(2)の併用	×	×	×	Δ	0	0	
	(4)FAQからマニュアルへのリンク	×	Δ	×	Δ	×	0	
	(5)マニュアル内検索	×	×	×	×	×	×	igsqcup

公開サイトの課題に対する解決アプローチ



課題1:検索絞込みの使い勝手が悪い



アプローチその1: ナレッジが大量でも素早く探せるドリルダウン検索

課題2:FAQ作成への依存



アプローチその2: FAQの代わりに製品マニュアルを活用



公開サイトにおける課題解決

~アプローチその1~ ナレッジが大量でも素早く探せるドリルダウン検索

ドリルダウン検索



- コンテンツが多くなっても探しやすい
- 全文検索と連動しカテゴリごとの件数を表示
- 動作環境・症状など複数の絞込み軸を実現



マルチメディアデータの取り扱いも容易



画

■ 動画や写真、音声データ、図など、これまで検索し辛かったマルチメディアデータも、ドリルダウン検索で探すのが容易に!





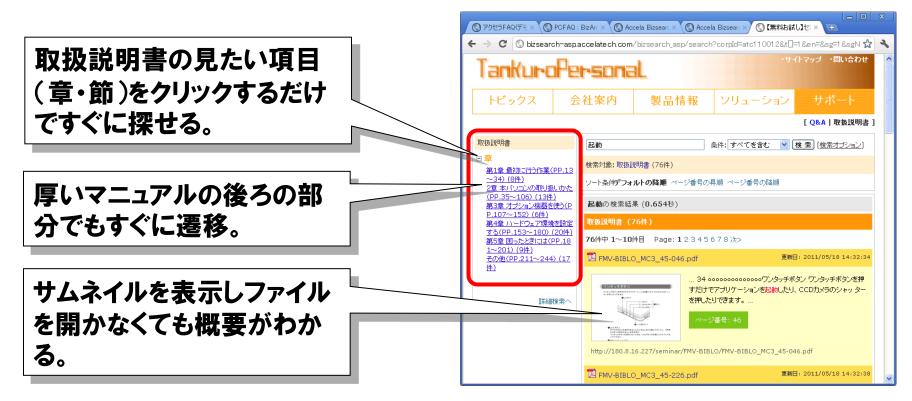
公開サイトにおける課題解決

~アプローチその2~ FAQの代わりに製品マニュアルを活用

マニュアルによるFAQ補完・代替



- FAQからマニュアルの記載箇所への導線機能
- マニュアルの記載箇所まで特定しサムネイル表示するページ単位検索
- マニュアルを活用してFAQを簡単作成



マニュアル閲覧ログの取得~マニュアル改善



- マニュアルのページ単位検索~表示機能により、どのページがよく閲覧されているかを把握
- ▼ニュアル閲覧ログをマニュアル改善に活用



読み合わせ型問題解決



- お客様をWebサイト上のマニュアルページに誘導し、同一マニュアルをお客様と参照しながら問題解決することで解決の迅速化
- お客様に、「自分で調べて解決するクセをつけさせる」効果





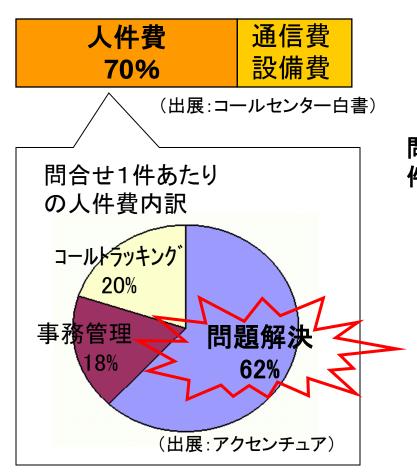
一次ラインにおける課題解決

ヘルプデスクはナレッジ活用による問題解決力向上が鍵

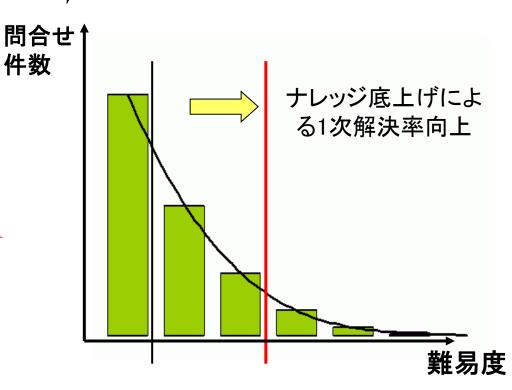


背景:問題解決の人件費が大

ヘルプデスクの運営費



- ー次ラインにおけるナレッジ底上げ の重要性
- 一次解決率の向上
- 問題解決時間の短縮
- お客様満足度の向上



ナレッジの中核となるFAQ整備の困難さ



製品ライフサイクルの短期化により、当初から十分な FAQを整備する時間的余裕がない

- FAQですべての問合せをカバーすることが難しい
- エージェントの経験や気づきを吸い上げてFAQに反映 するフローをまわすのが難しい

一次ラインの課題に対する解決アプローチ



FAQに頼らないナレッジの実現

アプローチその1: マニュアルによるFAQの補完

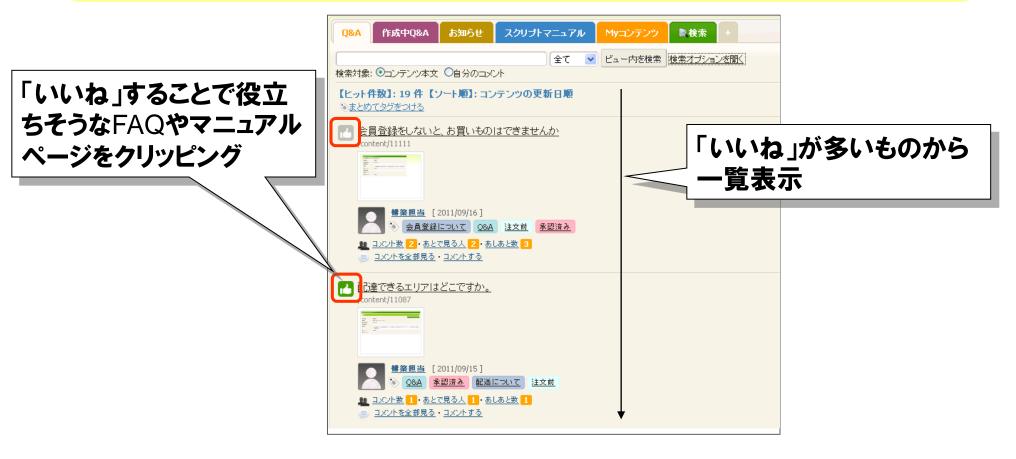
アプローチその2: ソーシャルナレッジの活用

アプローチその1は公開サイトの課題解決と共通です。そちらをご参照下さい。

「いいね」機能によるクリッピングと検索性アップ



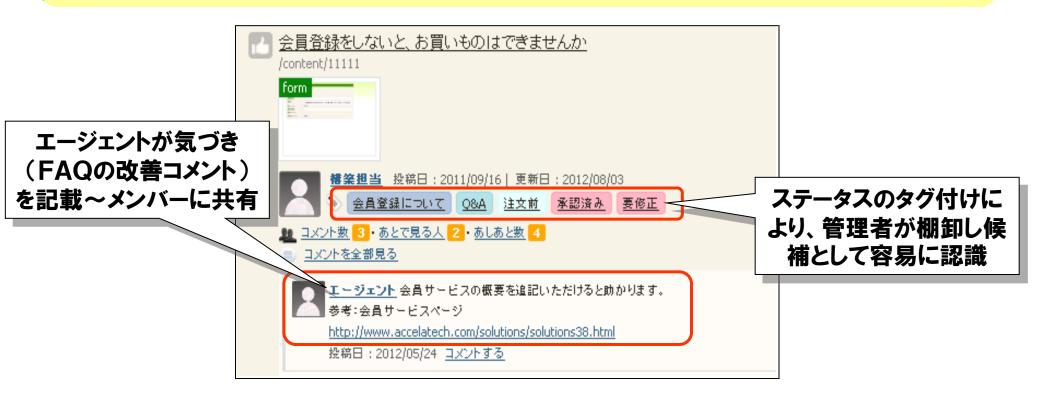
- 役立ちそうなコンテンツを「いいね」機能によりクリッピング
- 検索時に、多くのユーザが「いいね」した有用そうなコンテンツ から一覧表示



タグとコメントによるノウハウの共有



- エージェントが業務中の気づきをタグ+コメントで「メモ」
- コメント共有により熟練者の「気づき」を新人も閲覧
- ■「タグ」づけにより、管理者によるFAQの棚卸しが容易に



ログとタグを活用したナレッジ改善プロセス



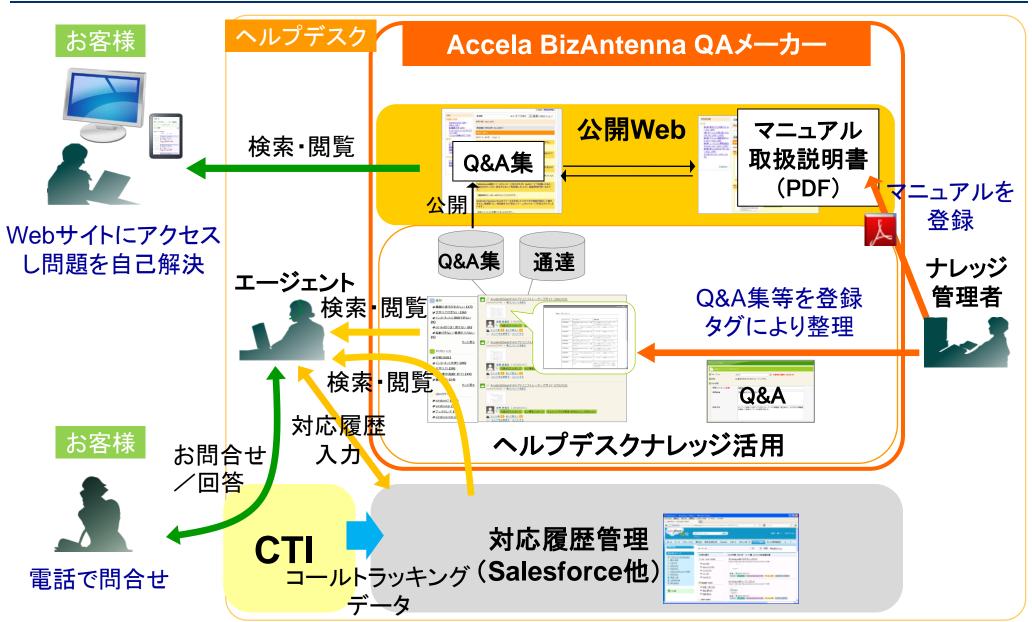




弊社製品のご紹介

Accela BizAntenna QAメーカー







- ヘルプデスクにおける課題と弊社からの提案
 - 検索絞込みの使い勝手が悪い
 - <u> ナレッジが大量でも素早く探せるドリルダウン検索</u>
 - FAQ作成に依存している/マニュアル等を活かせていない
 - FAQの代わりに製品マニュアルを活用
 - ナレッジ底上げ~FAQ整備の困難さ
 - **□** ソーシャルナレッジの活用
- Accela BizAntenna QAメーカーのご紹介
 - <u>上記の課題を解決するワンストップソリューションです!</u>



問合せへの対応に時間がかかり お客様を待たせてしまっている。

お客様が自己解決できるようにFAQやマニュアルをホームページにアップしているが問合せが減らない。

QAメーカーが、 必ずやこれら課題解決に貢献します!

